

電子承認機能追加

統括安衛
責任者 作業間連絡調整

MCデータプラス

MCデータプラスは、統括安全衛生責任者による作業予定・実績を電子承認できる機能を、建設業向け現場施工管理サービス「ワークサイト」の標準機能に追加した。東急建設など複数のワークサイト導入企業が活用を始めている。

作業間連絡調整会議で確認した内容は、連絡調整書や作業指示書として帳票に記録し、協力会社が受領・サインして元請けが回覧・押印の上、紙で保管されている。ワークサイトでは、作業予定の元請けによる確定・協力会社の受領、作業実績の協力会社側の確定・元請けの承認をシステム上で完結できた。ただ、安全衛生法上で定められている統括安全衛生責任者による作業間連絡調整の記録は、記録者や受領者の真正性が求められるため、紙での押印などが

必要だった。

今回、グリーンサイトの企業・作業員情報の真正性の高さが認められ、統括安全衛生責任者による作業間連絡調整も電子承認が可能となった。

承認後の情報はロックされ、登録内容の改ざんを防止できる。変更が必要な場合も、ステータス変更の履歴が記録され、証跡を残せる。承認データは蓄積し、今後、提供を予定しているアーカイブ機能で竣工後も画面情報を保存して履歴を確認できるようになる。

